

**[成果情報名]極早生で食味良好なモモ新品種「ひめっこ(モモ山梨 11 号)」の開発**

**[要約]**「ひめっこ」は、「ちよひめ」より数日早く成熟する極早生品種である。糖度が高く、食味が優れる。花粉があり、着色もよく、栽培性が良い。

**[担当]**果樹試・育種部・落葉果樹育種科・三宅正則

**[分類]**技術・普及

---

**[背景・ねらい]**

山梨県内では、極早生品種として「ちよひめ」「はなよめ」が栽培されているが、さらに、食味良好で栽培性に優れる新品種の開発が求められている。そこで本県のオリジナル品種となる高品質で栽培性の優れた極早生品種の開発を図る。

**[成果の内容・特徴]**

1. 「ひめっこ」は平成 11 年に高品質な早生品種の育成を目的に、栽培しやすく肉質のよい「一葉」と早生の「みさか白鳳」を交雑し育成した品種である。
2. 成熟期は果樹試験場(標高 440m)において、6 月中下旬で、「ちよひめ」より数日早い極早生品種である(表 1)。
3. 果形は扁円で、果実重は平均 170g 程度である。糖度は 12%程度で極早生品種としては高い(表 2)。酸が少なく、肉質も良いため、食味は良好である。
4. 花粉があり、結実確保は容易である。着色も容易で、微裂果の発生もなく、無袋栽培できる(図 1)。核割れの発生がみられるが、「ちよひめ」より少ない(表 1)。

**[成果の活用上の留意点]**

1. 果実肥大を促進するため、摘蕾から摘果までの着果調節を適期に実施する。
2. 年によっては、果頂部の軟化や果肉障害の発生が認められるため、硬度を重視した適期収穫に努める。

**[期待される効果]**

1. 「ちよひめ」より数日早く成熟する優良な極早生品種として、県内への普及が期待できる。

[具体的データ]

表1 「ひめっこ」の生育特性(2007～2008年)

品種名	調査樹齢 (年)	花粉	果形	核割	裂果	生理 落果	満開期	収穫始め
ひめっこ	7～8	有	扁円	中	無	極少	4月4日	6月22日
ちよひめ	12～13	有	短楕円	やや多	無	極少	4月7日	6月26日

\* 果樹試験場内圃場(山梨市江曾原、標高440m)、無袋栽培  
「ひめっこ」: 自根樹、「ちよひめ」: おはつもも台

表2 「ひめっこ」の果実品質(2007～2010年)

品種名	調査樹齢 (年)	果実重 (g)	硬度 (kg)	糖度 (%)	酸度 (pH)
ひめっこ	7	145	2.0	12.7	5.0
	8	168	2.0	11.4	4.8
	9	176	2.1	12.5	4.9
	10	187	2.0	11.6	4.8
	平均	169	2.0	12.1	4.9
ちよひめ	12～13	245	2.5	11.8	4.7

\* 「ちよひめ」の調査年度: 2007～2008年



図1 「ひめっこ」の果実

[その他]

研究課題名: モモ新品種の育成

予算区分: 県単

研究期間: 1988年度～

研究担当者: 三宅正則、新谷勝広、雨宮秀仁、佐藤明子、手塚誉裕、猪股雅人、富田 晃、  
櫻井健雄